

Weekly Report

2023-24年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

事務局：460-0003
名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：千秋 季頼
幹事：本多 誠之
クラブ委員長：萩原 孝則
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

2023-24年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「より楽しく、誇りある瑞穂ロータリークラブ」
～明るい未来に向けて、希望を生み出そう～

第2093回例会

～ロータリー親睦活動月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2024年6月6日(木) 晴 第39回例会

司会：田中良知 会場委員
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：(株)鈴木紙器 代表取締役 鈴木 洋 様
(株)鈴木紙器 ダンボール事業部営業課 課長 角谷 貴宇 様

会長挨拶

千秋季頼会長

皆さん、こんにちは。本日は6月最初の例会です。会長任期も最後の1か月となり、心なしか、さみしくもあり、また、つい笑顔が出てしまいます。

さて、本日は神社で最も皆さんになじみのある授与所でのお取り扱いしているものについて、お話ししたいと思います。

まずは「お神札(ふだ)」と「お守り」です。お神札は神社を家庭に持ち込んだと思ってください。お守りは家庭にお祀りしたお神札の携帯用でも思っていていただくと良いでしょう。いずれも、神社でお祓いしたものです。神様のご分霊とも、神様の力を宿したものと理解していただくと良いと思います。

歴史は古く、平安時代の貴族の間で広まり、鎌倉時代には武士に、江戸時代には庶民の間にも浸透して身に付けて、持ち歩くようになり、さまざまな形のものが生まれました。ちなみに、お札やお守りを数える単位は「体」で「一体、二体」と数えます。

続いては「破魔矢」をご紹介します。これは魔除けの飾り矢で、「御神矢」とも呼ばれています。江戸時代から明治時代にかけて、男児の初正月を祝って、破魔弓と呼ばれる二張りの飾り弓に矢をそなえたものを贈る風習があり、それが簡素化されて、矢を魔除けとして神社で授与するようになったようです。ちなみに女児の初正月には、羽子板が贈られていました。

続いては「絵馬」です。絵馬は、神々をお願いごとをする際に、本物の馬を奉納していたことに由来します。古くから、馬は神様の乗りものとされていました。これを神馬といい、神社によっては現在も神馬がいます。生きた馬が奉納できないときは、木彫りの馬の像や馬を板に描いてその絵を奉納しましたが、それが今日の絵馬になっていったということです。

最後にご紹介するのは「おみくじ」です。おみくじの起源も古代に遡ります。古代においては、亀の甲羅を焼いて、そのひび割れ方で神様のご意向を亀トが行われていました。『日本書紀』には、有馬皇子が「ひねりぶみ」を選びとって、謀反の吉凶を占ったとあり紙片などで作ったくじで、神慮をうかがったことが記されています。語源はその形態から「串」だとする説や、訴訟やもめ事を公正に判断する「公事」からきたという説など、諸説あります。おみくじを境内に結んでいるのは、願い事が結ばれるようにとの思いから来ているようですが、一方、おみくじの内容が良くなかった時に、その悪いことを神社に置いて帰る、という意味もあります。もちろん日々の指針として持ち帰っていただいても構いません。

コロナ禍もあって、授与所やお賽銭にキャッシュレス決済を導入する社寺が出てきていますが、お賽銭やお札などへの対価は、皆さんの神様へのお気持ちをいただくものです。キャッシュレス決済では、一部を手数料として、神様より前にシステム会社に払うことになります。これはいかがなものか? 皆様のお気持ちは、全て神様にお届けするのが本義ではないかと、私は思っています。



出席報告

杉江 建亮 出席副委員長

会員69名 出席45名 (出席計算人数56名)

出席率 73.77%

ニコボックス

杉江 建亮 ニコボックス副委員長

- 6月で80才になります。 **長坂 邦雄さん**
- 妻の誕生日に素敵なお花をいただき榊田さんありがとうございました。 **星野 一郎さん**
- 中部オープンが7月に緑ヶ丘CCで開催されます。RCの皆さんにたくさんのお協賛金をいただきました。ありがとうございました。しっかりしたい大会にします。よろしく願いいたします。 **泉 憲一さん**
- 本日の卓話者の鈴木洋君は碧南RC所属で私の小、中、高の後輩です。少々卓話心配ですが、皆様よろしく願います。 **岡部 光邦さん**
- 先日、鈴木淑久さんの新拠点の整備状況を見させていただきました。素晴らしい地域貢献でした。 **本多 誠之さん**
- 先日は、鈴木淑久さん、関谷さん、岩田さんお世話になりました。 **村上 学さん**
- 鈴木淑久さん、旅籠屋「伊勢久」見せていただきありがとうございました。10月オープン楽しみです。また、自慢が出来ます。 **榊田 篤弘さん**
- 昨晚の熱田祭りの火花を萩原さん宅の特等席から鑑賞させていただきました。来年は皆さんで鑑賞しましょう。 **鈴木 淑久さん**
- 先日、メガネ屋さんに綺麗なお花が置いてあったので、店主さんに聞いたら「花のみせ美里」さんに買いに行かれてるとの事、なんか嬉しかったです。 **杉江 建亮さん**

幹事報告

本多誠之幹事

- 6/6(木) 13:40～ 第12回理事会 ヒルトン 4F「桜の間」
- 6/13(木) 12:30～ 第5回クラブフォーラム ヒルトン4F「桜の間」(次年度行事予定と委員会報告)
- 6/20(木) 12:30～ 通常例会 ヒルトン 4F「桜の間」
18:00～ 新旧長期ビジョン委員会懇親会「あつた蓬菜軒本店」

6月お誕生日おめでとう

萩原 孝則さん 岡部 光邦さん 鈴木 健司さん
松波 恒彦さん 湯澤 勇生さん 中嶋 修さん
花井芳太郎さん 長坂 邦雄さん

委員会・同好会報告

ゴルフ部会6月度 (446回)

開催日:6月3日(月)

岐阜稲口ゴルフ倶楽部にて第446回ゴルフ部会が開催されました

氏名	グロス	HDCP	ネット
優勝 今川 知也さん	74	1.2	72.8
2位 鈴木 淑久さん	100	27.6	72.4
3位 堀 慎治さん	86	12	74

只今ご紹介頂きました、株式会社鈴木紙器 鈴木洋と申します。本日はお招きいただきありがとうございます。どうぞよろしくお願ひ致します。本日は『災害時に備える大切な～ダンボールで出来ること～』というお題でお話しさせていただきます。



まずは私の自己紹介をさせていただきます。昭和49年生まれの現在49歳です。あと2カ月くらいしますと50歳になってしまいます。出身は生まれも育ちも碧南市でして、ここにいらっしゃる岡部光邦さんと同郷でございます。そして私の兄と岡部さんは同級生でございます。今の会社に入社したのは結婚を機に入社しました。その後、営業としてお客様との関係を築きまして、平成24年には震災の後ですが、宮城県に東北工場を立ち上げました。これはその後の経営者としての勉強の意味もあり、今は亡き父に命令されて立ち上げました。そして平成31年4月、令和になる寸前に社長に就任いたしました。

次に弊社の沿革になります。昭和30年に碧南市の棚尾というところで私の祖父が創業しました。その後、昭和41年に株式会社として設立し今に至ります。なので創業69年、設立ですと58年となります。この最後にあるスズギアというのがあるんですが、今日はこれについてお話していきます。

次に弊社の生産拠点です。北は宮城県、そして本社が愛知県碧南市、そして南は福岡県八女市と、全国のお客様に対応できる様な体制を整えております。

ここで皆さん身近にあるダンボールの特性についてお話しします。まずは素材ですが、天然資源をリサイクルして作られております。皆さんご存じかもしれませんが木材からできております。そしてダンボールは使ったらまたダンボールへと生まれ変わり、リサイクルの優等生と言われております。そして軽量で頑丈、お客様のご要望に応じたサイズでオーダーメイドで作成できます。そして短期間に大量に作ることも可能で、軽いので配達もしやすいものとなっております。主役の製品を包む名脇役なのですが、どこまでいっても主役ではないんです。

ダンボールのイメージはこのように野菜や果物を入れて出荷したり、車の部品を入れて出荷したり、やはり中身が主役なんです。またこういう風に回収されてリサイクルされるわけですが、ひどいとよく道路とかに雨でぐちゃぐちゃになって捨てられているのもよく見かけます。このようにダンボールはどこまでいっても脇役なんですね。

私は子供のころから主役ではないものを作っている会社の子供というのは実は恥ずかしく思っていました。今となってはプライドをもってダンボールケースなどを作ってますが、当時はそう思っていました。その思いが10年ほどまえに、何かダンボールを主役に出来ないかな～と思い、4年ほど前に自社ブランド「スズギア」を立ち上げました。

そしてスズギアの商品開発のきっかけになったのが、当時東北工場を立ち上げ、東北地方のお客様とお話する中で、当時の避難所の不便さをよく耳にしました。そこでダンボールで何かお役に立てないかと思い商品開発をしました。そしてお客様や当時お困りだったことをまとめると、避難所で困っていることの上にトイレ、プライバシー、寝具、寒さや暑さといった項目があります。その他お風呂や飲料水、食料などありますが、そのあたりはどうしてもダンボールでは解決できない部分なのでそのほかの項目に注目しました。

そして2種類のアイテムを開発しました。まずはダンボール製トイレです。さきほどの表にもありましたように、困りごとの1位はトイレでしたので、まずはトイレを開発しました。そして机と椅子のセット、これはキャンプ用品として開発しましたが、避難所でどうしても快適に生活できる様に使うこともできます。

そして寝具、プライバシーの困りごと、そして寒さ暑さにも関連してくると思いますが、パーティーとベッドを販売しております。こちらは他社との共同開発で実現した商品となります。

ここからは商品の一つずつ紹介していきます。まずはトイレで

す。使用例としては災害時、アウトドアにも使えます。そして介護用にもトイレに行けない方などにもご使用いただいております。耐荷重は約1tということで、横綱が座っても大丈夫というフレーズで紹介させていただいております。この商品を見つけてくれた関西のローカル番組の大阪ほんわかテレビさんが取り上げていただき、当時の横綱が照ノ富士だったんですが、照ノ富士が体重180キロということで、街で180キロの方を探して頂き、実際に壊れないのか番組内で検証していただきました。見事に耐えまして、ほっとしたのを覚えております。

次に机と椅子のセットですが、名前がスズダイニングというものです。こちらは地元のケーブルテレビさんに取り上げていただき、鉄崎さんというアウトドア活動を主体にされてる愛知県の芸能人さんと一緒にキャンプをしました。椅子は約120キロに耐えることができますので、ほとんどの方はご利用できるんじゃないかと思えます。

次にパーティーとベッドです。これはイベントで子供たちに乗ってもらったり、実際に弊社従業員に寝てもらったり、少しでも避難所で快適に過ごせるアイテムとなっております。

次にトイレに特化した困りごとなんですが、圧倒的に多いのがトイレの数が少ないということです。その点ダンボールトイレを用意しておけば、自分、又は家族だけのトイレとなりますので、この問題は解決できるんじゃないかと思えます。そして次に多いのが清潔でないという点です。こちらもダンボールトイレですと、自分や家族のみでの使用ですし、付属のビニール袋が付いていますので、都度捨てることもできますので清潔感を保てると思えます。

次に納入実績の累計台数です。トイレは碧南市のふるさと納税に返礼品にも登録頂いておりますし、イベントなどで個人様の納入が目立ちます。パーティーやベッドは商社様経由での販売実績ですが、各市町村様や企業様などが多い傾向です。

次にパーティーとベッドの納入実績となります。全国各地に納入させていただいております。やはり一度被災されている地域の方は、必要性が実体験としてありますので、意識が高いように思えます。逆にもうすぐ大きな地震が来ますよと言われていた正にこちら辺の地域の方は少々意識が低いように思えます。

最後にここでスズギアの価格をご紹介します。どこでもストイレ一台8,800円、お引き取りですと6,600円です。あと碧南市のふるさと納税の返礼品にも登録させていただいておりますので、そちらの寄附金が2万4000円払っていただければ、トイレが返礼品として来ますので、ぜひお願いしたいと思えます。一家に一台、是非ご購入をご検討いただければと思えます。

実は全く段ボールと関係ないですが、新しい取り組みとして弊社は段ボールを扱っておりますので、食品関係の方だったり、いろいろな職種のお客様がいらっしゃるようになっております。第1弾が精肉屋さんのお悩みを解決するというのもやっております。第1弾が精肉屋さんの牛タンの皮がすごく産業廃棄物で出るので、それを何とかできないか？と投げかけられました。またもう一方のペットフード製造会社さんもお客さんですので、そちらの方とタイアップしまして、牛タンの皮をペットフードとして作ることを成功しました。お買い求めしやすい660円となっておりますので、ぜひワンちゃん飼われている方はぜひお買い求めください。

本日はお時間いただきありがとうございます。ご清聴ありがとうございました。

例会のご案内

- 今 週 6月13日(木) 第5回CF(次年度行事予定と委員会報告)
時 間: 12:30~
場 所: ヒルトン名古屋4F「桜の間」
- 次 週 6月20日(木)
卓 話: 田中良知さん インニケーションスピーチ
時 間: 12:30~
場 所: ヒルトン名古屋4F「桜の間」
- 次々週 6月27日(木) 下期納会
時 間: 受付17:30~ 例会18:00~20:00
場 所: か茂免 2F「すずかの間」